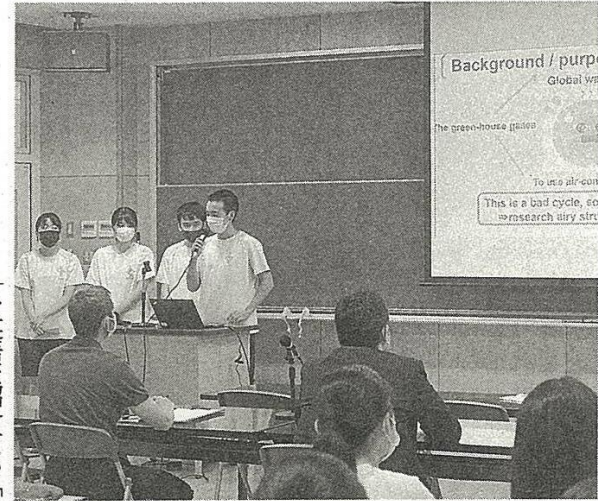


探究学習の成果 英語でプレゼン

— 酒田東高で発表会 —

県立酒田東高校(大山慎一校長)で11日、課題研究



調査・研究の成果を全編、英語で発表する生徒たち

を英語で紹介する「Presentation in English」が開かれ、探究科3年生が「探究型学習」として昨春から調査・研究してきた成果を広く発表した。

同校は2018年度、課題を主体的・協働的に解決する「探究型学習」に重点を置いた「探究科」を開設。課題研究はこれを見据えて14年度から導入、「総合的な探究の時間」を活用して数人ずつのグループに分かれ、人文や自然、社会とい

った分野の調査・研究に取り組んでいる。一方、同校は本年度から5力年、将来の国際的な科学技術人材の育成を図るため、理数系教育に重点を置いた研究開発を行う高校「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を文部科学省から受けている。

探究科2期生となる3年生は2年生だった今年2月、コロナ禍に伴う休校が明け、昨年6月から調査・研究を進めてきた成果をポスターやスライドで報告。収集した情報をあらためて整理し、内容をより多様な視点で振り返るとともに、英語の表現力・語彙力習得に向けて今回の発表会を実施し

た。この日は探究科3年80人が参加し、英文でまとめ直した研究成果を計30のグループごとに午前中はポスターセッション、午後からは対面・オンライン方式でそれぞれ発表した。

このうち午後からの発表では、山形大農学部(鶴岡市)、東北公益文科大(酒田市)の教員、海外からの留学生らが助言者として対面、画面越しに見守る中、4グループがそれぞれ、▽リスニングスキルを高める方法▽「オランダせんべい」の知名度向上に向けて▽より明るく、長持ちする化学発光を作るには▽部屋の風通しを考える一をテーマに質疑応答を含め全て英語で紹介した。

このうち酒田米東(同市両羽町)のロングセラー商品「オランダせんべい」について考察したグループは、同商品を使ったさまざまなアレンジレシピを考察したり、マスコットキャラクター「オランダちゃん」が登場するコマースシャル動画を制作。「情報を広く発信すること、一生懸命に活動することが大切。あらためて山形、酒田について考える良い機会になった」とまとめた。

発表後の総評で、助言者らは「重要なことはベストを尽くすこと。皆さんの果敢な挑戦に拍手を送る」「どのプレゼンも素晴らしいと思った」と述べた。